

風水害・地震等への登下校対応マニュアル

警 報 等	学 校 の 措 置
午前6時の段階で、 次の6つのいずれかが発令または 発令継続中の時 ・ レベル4大雨危険警報 ・ 暴風警報 ・ 大雪警報 ・ 特別警報 ・ 暴風雪警報 ・ 降灰警報	臨時休校 ○原則としてすぐーるによる配信はありません。 ご家庭で情報を収集し判断してください。 (警報の確認 →地上波テレビのデータ放送／気象庁サイト) ○各種機関への連絡に使用しますので、学校への電話連絡 は、ご遠慮ください。 ○レベル4大雨危険警報は、前日の時点で発表が予想され る場合や、危険が見込まれる場合、 <u>前日の午後4時を目途に</u> 、教育委員会事務局が休業の判 断をする場合があります。 (この場合、すぐーるによる配信を行います。)
在校時に発令が予想される時 在校時に発令された時	速やかに「授業時間繰り上げ」措置を講じます。 ○学校よりすぐーるで、各家庭に連絡します。 ○安全が確認できるまで学校に留め置きとなります。 その後、児童を引き取りに来て頂き、校庭で担任より 引き渡しとなります。 ○引き取りに來られない児童については、学校留め置きを 継続し、その後保護者と連絡をとり、対応します。 ○レベル4危険警報(大雨や土砂災害など)については、学 校長の判断により、適切な措置(「留め置き」「引き取り」 「下校時間の変更」など)を講じます。
暴風警報を伴わない時	暴風警報を伴わない大雨・洪水警報の時は、 原則として通常通りです。(授業・給食あり) ○校長が「授業時間繰り上げ」や「登校見合わせ」等の措置 を講ずる場合もあります。 その場合は、すぐーる配信等で、各家庭に連絡します。 ○安全確保のため、保護者の判断で欠席・遅刻した場合で も、欠席・遅刻にはなりません。

警 報 等	学 校 の 措 置
登校前に 横浜市内で震度５強以上の地震を感知した時	原則、臨時休校 ○学校より すぐーる配信等 で、各家庭に連絡します。
児童在校時に 横浜市内で震度５強以上の地震を感知した時	速やかに「授業時間繰り上げ」措置を講じます。 ○学校より すぐーる配信等 で、各家庭に連絡します。 ○安全が確認できるまで学校に留め置きとなります。 その後、児童を引き取りに来て頂き、校庭で担任より引き渡しとなります。 ○引き取りに來られない児童については、学校留め置きを継続し、その後保護者と連絡をとり、対応します。

※登校中、下校中に地震が起きた場合には自宅と学校の近い方、又は安全な場所に避難する。

○南海トラフ地震臨時情報が発表された場合について

原則、通常通り

ただし、臨時休校等の措置を講じる場合もあります。その場合、学校より、**すぐーる配信**で、各家庭に連絡します。

○「その他の危機的事象」について

Jアラートが発信された場合、登校前であれば自宅待機・解除後**すぐーる配信**で登校。

※災害の状況によりすぐーる配信できない場合もあります。

📖 警戒レベル早見表

レベル５	特別警報 - すでに災害発生	【★休校基準】
レベル４	危険警報 - 危険な場所から全員避難	【★休校基準】
レベル３	警報 - 高齢者等避難	【★休校基準（暴風・大雪・暴風雪）】
レベル２	注意報 - 避難行動の確認	
レベル１	早期注意情報	

保護者へのお願い



前日１６時ごろ：
「すぐーる」を確認
当日朝６時：
警報を確認



大雨時の無理なお迎えは危険です。安全を確認し、学校の指示に従ってお迎えください。



家庭判断で休む場合は「非常変災による出席停止」
※欠席連絡を